

The Gallery

2003（平成15）年4月13日（日）

発行・相模原市議会をよくする会

3月定例会版

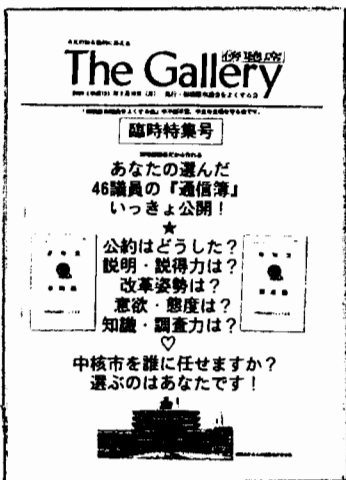
本会発行『通信簿』に大反響 市民の声：“待っていた！”

先月本会が発表した「議員の通信簿」に予想を越えた大きな反響が起きました。産経新聞、神奈川新聞、読売新聞、東京新聞、タウンニュース、相模経済新聞など（掲載順）での報道記事のおかげで、市内公民館などの公共施設への配布、さらには市内JR・私鉄の主要駅頭での会員による手渡しや各戸配布などで、4000部の通信簿は1週間足らずでほとんど消えてしまったほどです。1カ月後も問い合わせは絶えず事務局は嬉しい対応に追われました。

反響を呼んだ要因は、46全議員の実名の公表であったこと、統一地方選挙が間近かなこと、公約への努力、議員の具体的能力別査定などの分かりやすい採点法に加え、総評コメントも載せて多面的に評価したこと、等と本会では分析しています。「反響」の中身は、実際に通信

簿を読んだ市民からの感想や激励の手紙が約80通余り、電話による問い合わせや感謝の表明が約50でした。また公民館からの配布の追加要請もいくつかありました。因みに議員からの正式な苦情申し入れは2件ありました。

（市民の声は12, 13, 16ページに掲載）



「通信簿」を載せた臨時特集号表紙

市民から寄せられた郵便の一部



傍聴報告・3月定例会

■ 本会議（感想と意見）（2月21日、3月3、4、24、25、26日の6日間）

< 総括質疑中心に >

1. 一人最短50分から最長1時間50分をかけ、総括質疑が行われた。全ての会派が時間制限なしで質問できるが、質問内容はほぼ同じ。市長は同質問には同内容の棒読み答弁を繰り返した。議員ならずとも居眠りが出る。もし会派のエゴが無ければ議員が手分けして質疑のテーマを絞り、重複を避けたスッキリした議会が実現出来るはず。
2. 由比議員、合併問題の市民アンケートを提案。周辺町からの申し出を待つ姿勢でなく、まず市自体の考えを持つとの意見はもっともだ。
3. 今井議員の引退議員への労いは本会議場になじまない。控室でやりなさい。市長に対し市民への眼差しを訴えたが議会の市民への眼差しこそ忘れないで欲しい。財政中心の質問は良かった。
4. 山崎議員、相変わらず自転車のマナーなど些細な論議。大所高所の話が出来ないのは会派の特徴だとは言いたくないが。
5. 秋山議員、国会もどきの世界と日本の現状総括議論のあと、「駅からウォーク」企画について長すぎる説明。むしろ市長と議会の関係、合併のねらい、予算の立て方などにはもっと時間を掛けて市長と議論してほしかった。
6. 離席や居眠り、紋切り型での外れの市長答弁、冗長な説明を黙って聞いて、なにも采配しない相変わらずの議長。それでも平気である議員たち、椅子が良すぎるのか。傍聴席の椅子に変えればきっと違いが出てくるのでは？
7. 「失業率、極めて悪くなっています」だけの答弁ではダメ。議員は行・財政的に何をするのか答えさせる努力を。

8. 今井議員の第2問に市長が答弁、極めて珍しかった。徐々に態度変更か？
9. 西村議員の厳しい質疑に対し、2問目はもっぱら職員のお座なりの答弁です。中には答弁しない項目も多い。真面目な議論が出来ない議会だ。
10. 長友議員が4年問を総括、財政の健全化、身の丈にあった財政を主張。20年後の市長の感想を聞き、議場爆笑。合併について市の姿勢を明確にしないのは他自治体に失礼、は尤もな指摘。
11. 市側が合併については市のホームページや市政懇で知らせてると答弁。問題は市の方針で、周知方法ではない。
12. 藤井議員、最長の1時間50分の質疑。最多項目の質疑に場内は疲労気味だったが、「市長は答弁は冷たくても、後で要望を実行していることもある」との発言は、皮肉とも謝意とも取れた。市長が第3問に答弁、質問の工夫では答弁を引き出せるということか。広報紙の「依存症」用語の不適切性の指摘に市長は適切だと部下を庇ったのは残念。市民より部下が大事？
13. 金子議員、市債残高が一般予算を100億円上まわったと指摘し、市民へのPRを要請したのはもっとも。なお市側がいう「検討」を不満としたが、議員の属する議会運営委員会の「検討事項」がサッパリ進展しない点も自ら反省してもらいたい。

< 一般質問から >

1. 委員会報告ではいつもより討論が多く秋山議員が賛成（公認会計士の外部監査就任）、藤井議員が反対（住基ネット、イラク陳情の継続）、田中議員が反対（介護保険の6段階制など）、松永議員が反対（再開発、土地公社問題）、西

〔議会川柳〕

今日も聞く

市長の丸投げ

答弁を

村議員が反対（イラク陳情継続）、宮崎議員が賛成（全般）、秋山議員が反対（行政の縦割り）寺崎議員が賛成（再開発、青学開校、市町合併）のほか小俣、加藤、友成各議員が行なった。総じて委員会での発言の繰返して新味のない討論であった。

2. 秋山議員が採決時に2度目の退席（棄権）。長友議員が「走れ走れ」と野次り、秋山議員が抗議。議長の「早く退席」をは当然だが、長友議員には何も注意せず。棄権は認められて居る以上議長の采配はおかしい。
3. 米山議員、いつもの幅広い質問だが、中身、第2問も突っ込み不足で、市長ほかの答弁もおざなりで済まされる。
4. 武原議員の夜間休日小児診療体制の質問は良かったが、市側答弁と議員の突っ込みが物足りなさを感じさせた。
5. 長谷川議員の「市のパートナーの取り組み」や「公益法人問題は核心を突いている」が、議員がコボすように「かみ合わない」市側の答弁のために、今回も不完全燃焼に終わった。
6. 角尾議員は2問目も棒読み。あれではどんな答弁にも出来る質問。それならいっそのこと1問目で全部読めば時間の短縮にもなる。3問目は要望だけだったが、要レベルアップ。
7. 西村議員の迫力、積極性、内容はいつも痛快。対する市長の答弁は「耳触りのよい言葉だが心の通うものがない」との議員の抗議はうなずける。再質問で西村議員の催促で重い腰をあげた市長は「前回お答えの通り」と答え、議員は「現状は変わっている」。
8. 小林議員、平素より主張の濃い質問で基地のワーキンググループの説明を引出したのはいいが、2問目は簡単、3問目は省略と積極性が問われる。
9. 松永議員、弱者救済問題で滞納督促と保険証の取り上げは早いが還付金や市民サービスはスローと皮肉の一撃。
10. 木村議員、南清掃工場の建設延期で、金があるから造る、無いから造らない

はおかしい。市は市民への説明が足りない、は同感。引退に際しての挨拶に共産党議員のほか市民クラブや相政会の一部議員が拍手、微笑ましいシーンだった。（傍聴者は拍手が許されていなかった。）

11. 吉塚議員、冒頭に引退の挨拶するも拍手全くなし。挨拶には挨拶で返すのが社会の常識だが。関係がらILO勧告を質すも市側は市長はじめ皆無関心。
12. 菅野議員は共産党4人目の質問、市議会への熱意に頭が下がる一方、多数派の市民クラブ2、相政会1は熱意なしとみるか。同議員の弱者への思いやりは共感を呼ぶ。
13. 市長は閉会挨拶で、4月立候補者にはまた会いたい、とは軽い。市民が当選してほしくない議員もいるかも。 ■

期末議会風景

■退職職員への謝辞

ほとんどの一般質問議員が、今年度で退職する市職員に労いの言葉を掛けて質問を終えた。議員任期中に職員に無理難題を押しつけた議員の謝罪は聞けなかった。

■「進行！」の声々々

本来新年度予算で大変な3月議会が、今年は市議選を間近に控え、早く審議を終え帰宅したい議員、質疑・討論は迷惑な時間潰しとばかり、「進行」の掛け声が本会議や委員会でも多発した。

■離席・私語・居眠り

他人の一般質問に全く関心を示さず、手帳を開くもの、隣・前後と話す者、はては居眠りと、まるで「議会崩壊」状態に。

■傍聴者は蚊帳の外

議会は議場の構造を見ても分かるように議員、理事者（職員）および傍聴者の3者から構成されている。「議会だより」にはいつも「傍聴しませんか」と呼びかけているのに、石井議長の閉会の挨拶では一言も傍聴者を意識した言葉を聞けなかった。新議長には期待したい。 ■

焦点・本会議採決

相模原市議会の本会議では、一般質問に先立ち、常任委員会で審議された議案の採決を、各委員会報告に引き続き行なわれる。その方法は賛成議員は起立、反対は着席のままという意思表示で行い、議長が「総員」か「多数」可決かを目視によって判定しているという。

問題 1 ・ 賛否の内訳記録せず

「総員」は全員、「多数」は一人でも着席者が居る場合の表現だが、それを正確に目視で確認するのは、傍聴席からは死角に入る議席もあり、非常に難しい。しかし驚くべきことに議長の判定はほぼ即座である。

そのため、本会では議会事務局の議事調査課に問い合わせたところ、採決に際しては全体を眺めたうえで判定するだけで、個々の議員の賛否は記録していないとのことであった。多くの時間をかけて、会派別・個人別の質疑・討論の末の採決なのに賛否の記録はしない。結果全体は公表するが、賛否の内訳は公開する気の無いこの議会の姿勢には大きな疑問を抱く。

議案番号	議案名	賛成	反対	欠席	無効	その他
1	議案第1号	○	○	○	○	○
2	議案第2号	○	○	○	○	○
3	議案第3号	○	○	○	○	○
4	議案第4号	○	○	○	○	○
5	議案第5号	○	○	○	○	○
6	議案第6号	○	○	○	○	○
7	議案第7号	○	○	○	○	○
8	議案第8号	○	○	○	○	○
9	議案第9号	○	○	○	○	○
10	議案第10号	○	○	○	○	○
11	議案第11号	○	○	○	○	○
12	議案第12号	○	○	○	○	○
13	議案第13号	○	○	○	○	○
14	議案第14号	○	○	○	○	○
15	議案第15号	○	○	○	○	○
16	議案第16号	○	○	○	○	○
17	議案第17号	○	○	○	○	○
18	議案第18号	○	○	○	○	○
19	議案第19号	○	○	○	○	○
20	議案第20号	○	○	○	○	○
21	議案第21号	○	○	○	○	○
22	議案第22号	○	○	○	○	○
23	議案第23号	○	○	○	○	○
24	議案第24号	○	○	○	○	○
25	議案第25号	○	○	○	○	○
26	議案第26号	○	○	○	○	○
27	議案第27号	○	○	○	○	○
28	議案第28号	○	○	○	○	○
29	議案第29号	○	○	○	○	○
30	議案第30号	○	○	○	○	○
31	議案第31号	○	○	○	○	○
32	議案第32号	○	○	○	○	○
33	議案第33号	○	○	○	○	○
34	議案第34号	○	○	○	○	○
35	議案第35号	○	○	○	○	○
36	議案第36号	○	○	○	○	○
37	議案第37号	○	○	○	○	○
38	議案第38号	○	○	○	○	○
39	議案第39号	○	○	○	○	○
40	議案第40号	○	○	○	○	○
41	議案第41号	○	○	○	○	○
42	議案第42号	○	○	○	○	○
43	議案第43号	○	○	○	○	○
44	議案第44号	○	○	○	○	○
45	議案第45号	○	○	○	○	○
46	議案第46号	○	○	○	○	○
47	議案第47号	○	○	○	○	○
48	議案第48号	○	○	○	○	○
49	議案第49号	○	○	○	○	○
50	議案第50号	○	○	○	○	○
51	議案第51号	○	○	○	○	○
52	議案第52号	○	○	○	○	○
53	議案第53号	○	○	○	○	○
54	議案第54号	○	○	○	○	○
55	議案第55号	○	○	○	○	○
56	議案第56号	○	○	○	○	○
57	議案第57号	○	○	○	○	○
58	議案第58号	○	○	○	○	○
59	議案第59号	○	○	○	○	○
60	議案第60号	○	○	○	○	○
61	議案第61号	○	○	○	○	○
62	議案第62号	○	○	○	○	○
63	議案第63号	○	○	○	○	○
64	議案第64号	○	○	○	○	○
65	議案第65号	○	○	○	○	○
66	議案第66号	○	○	○	○	○
67	議案第67号	○	○	○	○	○
68	議案第68号	○	○	○	○	○
69	議案第69号	○	○	○	○	○
70	議案第70号	○	○	○	○	○
71	議案第71号	○	○	○	○	○
72	議案第72号	○	○	○	○	○
73	議案第73号	○	○	○	○	○
74	議案第74号	○	○	○	○	○
75	議案第75号	○	○	○	○	○
76	議案第76号	○	○	○	○	○
77	議案第77号	○	○	○	○	○
78	議案第78号	○	○	○	○	○
79	議案第79号	○	○	○	○	○
80	議案第80号	○	○	○	○	○
81	議案第81号	○	○	○	○	○
82	議案第82号	○	○	○	○	○
83	議案第83号	○	○	○	○	○
84	議案第84号	○	○	○	○	○
85	議案第85号	○	○	○	○	○
86	議案第86号	○	○	○	○	○
87	議案第87号	○	○	○	○	○
88	議案第88号	○	○	○	○	○
89	議案第89号	○	○	○	○	○
90	議案第90号	○	○	○	○	○
91	議案第91号	○	○	○	○	○
92	議案第92号	○	○	○	○	○
93	議案第93号	○	○	○	○	○
94	議案第94号	○	○	○	○	○
95	議案第95号	○	○	○	○	○
96	議案第96号	○	○	○	○	○
97	議案第97号	○	○	○	○	○
98	議案第98号	○	○	○	○	○
99	議案第99号	○	○	○	○	○
100	議案第100号	○	○	○	○	○

「採決区分並びに各会派の賛否」一覧表
(これを見ながら議員は立ったり座ったりする。議会事務局が作成配布する。)

問題 2 ・ 事前確認の実態！

市の行政施策に大きな影響を与えることになる本会議での意思表示を、実は各委員会終了後に、議会事務局によって各会派ごとに事前確認している事実が明らかになった。本会の調べでは、事務局から議案別の会派の賛否を記入する区分用紙の提出を求められるという。会派別に整理された「採決区分・会派別賛否一覧」が作られ、議員は起立を間違わないように机の上に置いている。これは驚くべき議会のセレモニー化だ。

問題 3 ・ 議会報掲載出来ぬ訳

本会議場での賛否の個人別記録は取らない、しかし実際は事前に各議員の賛否の態度は取材しており、議場では再確認する段取りだ。万が一、事前の意思表示を変更する議員のチェックだけが必要というわけだ。しかし、ほとんどそのようなケースは無いようだ。つまり、公には会派の賛否は記録しないという建前であれば「議会だより」に掲載は出来ない理屈になる。それを、議会は掲載について目下検討中であるとは、大きな欺瞞ではないか。議会の裏と表の問題は多い。

〔議会川柳〕
居眠りも 採決の時は ぱっと覚め

■委員会（感想と意見）

■総務委員会（3月6日）

- TKVへの出資を疑問視する寺崎委員が出資効果と市民への還元を質したが、広報課長の答弁は説得力が弱かった。始めに出資ありきだったようだ。
- 市は50名の減員を提案したが、現場職員ばかりで、事務職はゼロ。一方臨時職員が920名も増えている。民間のリストラ・パート化と同じではないか。
- 田中委員の持論で、何でも国の基準の採用を非難、市の主体性を主張は良し。
- 職員の通勤定期券がなぜ6ヶ月単位でなく1月毎かと大上委員のまともな質問。市は期間中に引越した場合の清算が分からないからと答弁。あきれた話だ。
- 住基ネットの安全確保を心配した委員に戸籍住民課長は「心配ない」と明言。危機感がゼロと聞こえた。
- 宮崎委員が今年度一般会計予算の配分と市政方針の中身がピンと来ないと指摘したが、とことん理解して行政チェックするのが議員の仕事。頼みます。
- 折笠委員の質疑で、職員の通勤費の削減が年間2億円の節約になるとの報告があった。電車パスの利用者が職員の20%で、定期券を6ヶ月券にすれば更に削減効果が出るので研究課題となった。
- 宮崎委員、質問前に「答弁は簡潔に」とあえて注文。本来、全ての委員長にこそ言って貰いたいセリフだけだ。

■民生委員会（3月7日、10日の2日間）

- 議案数が29。他の委員会の2倍以上の多さと、各委員が競うようにこれでもかこれでもかと質疑を延々と行い、2日もかけて漸く審議を終えた。その間答弁要員として幹部職員が50人近くも職場を離れ、しかも実際の答弁は10人にも達しなかった。聞けば答弁の要領を学ばせる意味もあっての出席だということだが、壮大な無駄と言うべきか。

- なぜこんな質問をといたものが多い。質問というよりは、大事なことから、しっかりやってほしいという「要望」ばかりで、結局市側からなんの情報や約束も引き出せないお粗末さが目立つ。
- 委員の質問数を調整できないか。単なる数字や現状の質問で、議員がこんなことも知らないのかというものが多い。予算案の審議では、税金の使い方を中心とした質疑が望まれる。
- 偉そうな助言をする委員に、市側職員が苦笑いする場面が多い。不勉強な議員がお節介をする様はいただけない。議員の仕事は評論ではない。

■環境経済委員会（3月10日）

- 一般会計予算では従来型の補足説明が延々と約1時間続いた。関係部門の部長が代わる代わる立って補足説明の朗読。相変わらず「恐れ入りますが、何々々をご覧くださいと存じます」とページが変わるごとに言いながら、議案集の項目と説明欄とその数字を読み上げていく。殆どの委員はページをめくらず、朗読者の顔を眺める様子は、議会の非能率のシンボルと言えよう。
- 山崎委員、一般ゴミに混ざる注射針の危険さを20分にわたり職員に詰問したがついに自分の改善案を示すことは無かった。この委員会に限らず、議員の勉強の成果としての提案などを見ることは稀である。

■建設委員会（3月11日）

- 市道の認定議案で、寺山委員が開発許可時点で隅切りをさせていない市側の指導性の欠如を指摘。またバス停の計画倒れの質問で、市側は地主の許可が取れないとの答弁。基本的なミスではないか。
- 選挙を控えた3月議会の委員会は、早く議案の採決へ持っていきたい委員とシッカリ質疑をしたい委員とのせめぎ合いがあるようだ。「進行！」の音が響く。

- 駐輪場管理問題で、長谷川委員がシルバー人材センターへ直接発注せず都市整備公社を通すのはおかしいと疑問を呈したが、中間搾取はやはりおかしい。
- 細谷隣委員が50～60%の古淵駐輪場利用率の低さを指摘、対策を要求。また盗難車対策で保険を求めたが、行政の責任範囲を越える。
- 都市整備課のバス停設置の苦労話で、直近住民の協力は公共利益のため必要だと思うが、日当たり苦情で大木を伐採する世相と合わせ考えさせられる。

■文教委員会（3月21日）

- 沼倉委員長、度重なるマイクのトラブルに、「マイク使用をきちんとすること」の明確な注意を冒頭に行なったのは適切であった。
- 友成委員、「答弁は簡潔に」と注文をつけ質問。市長の市政方針に通学路の整備拡充を謳っているのに、予算化が全くされていないことを指摘、教育委員会と道路担当部門との連携を訴えたのは適切。
- 菅原委員、通学安全対策で小山中隣の医療少年院について心配を言及、聞いて無いと市側に言われ沈黙。何が言いたかったのか。また博物館の開館時間の延長や利用度を質疑したが、「議会」訪問人数とか夜間議会についても考えたか、聞いてみたかった。
- 河本委員、今日も一言の発言もなし！なんのための委員？委員長は発言を促すぐらい出来ないのか。
- 西村委員「心のノート」で、作られ方、配られ方、中味で問題があると指摘。教職員課長、今後も強制はしないと答弁。
- 菅野委員、クラス人数で何人がよいかを市側に迫るが市は今回も明言を避けた。中学校給食の3校実施の実績を問うたが都合のいい数字ばかりの回答に、「いいところ取り回答だ」と指摘し、怒る。
- 総合水泳場は8千万円の収入に経費は3億円。教育委員会は権限まで業者に渡すことへの疑問が3委員から出ていた。

■議会運営委員会（2月14日、3月26日）

- 傍聴者への審議資料が用意されていないので、議会事務局がページを言いながら早口に委員に説明することが全く分からない。傍聴者を無視するのも甚だしい。川田委員長は全く意に介していないようだが、資料配布は約束されているはず。
- 委員会の行政視察は市議選後の5月臨時議会に話し合うことになったが、メンバーも変わるはずだし当然のこと。ただ視察そのものの必要性の検討こそ議題にすべきではないか。
- 市が附属機関である「表彰審査委員会」へ議員を委員として派遣することを求めているが、長谷川久美子、藤井克彦、長友克洋委員が参加拒否したのは妥当。確か以前に、法律による派遣を義務づけられている民生委員推薦会、青少年問題協議会、都市計画審議会の3つ以外は派遣しないと決めたはず。結局委員長一任にしたが、訳が分からない話だ。
- 総括質疑、一般質問の通告期限が事務局から伝えられていたが、議会の活性化を阻むこの悪いシステムを改める議論は起きていない。棒読み質問・棒読み答弁の原点なのに...
- 菅原委員、休憩後の再開に5分遅刻したが、川田委員長何の注意もなし。この委員会の平素の緊張感の無さの象徴。 ■

〔議会川柳〕

場違いな質問ばかり
S議員

検討事項始末

- 現議員の任期切れとともに、議会運営委員会の検討事項が4年間も未解決のまま先送りされることになった。重要事項だけが残ったことになる。
- ①委員会のモニター放映。
- ②全員協議会・部会の傍聴許可。
- ③「議会だより」の改善事項
 - 1) 議員による編集委員会設置
 - 2) 一般質問者の氏名掲載
 - 3) 議案の審議結果の会派別掲載 ■

市政モニター・傍聴記

今年度の市政モニター29名が12月19日の本会議で一般質問を傍聴した。市の広聴広報課が行なったアンケートから、議会についての意見や感想を抜粋して紹介します。

1. 議員によってはダラダラと自己の意見を述べ、全体の進行など考えてないように見えた。討論というより原稿の丸読みで、白熱した議論がなかった。議員の定数・出席の役所部局の人数が多すぎる。
2. 傍聴券は、休憩時の出入りが自由では意味がなく不要だと思う。席があれば出入りは自由にしたほうが事務の簡略化にもなるし、よいと思う。
3. 議論するというより、単に報告会であった気がする。今回出た質問がどのように結論づけられていくのか興味がある。
4. 議員、市長、各部長ともに議会用言葉を使用して一般の傍聴者にはわかりづらい。議員の質問にもレベルの差があります。これが議会の質問なのかという事項があった。議員が質問を事前に通告しているの、市長、助役、各部長の全員が出席している必要があるのかと思う。
5. 私語が多く真剣さが不足していた。
6. 傍聴席がなぜ議員の後ろにあるのか。われわれが見たいのは市民の代表者がちゃんと仕事をしているかどうか。役人席と議員席を入れ換えたらどうか。
7. 会議後半、だらけて私語を交わす議員が数名いた。傍聴者に規律を求めるなら自分たちも発言中は静かにすべきだ。
8. 多くの人が傍聴する機会を作るために各公民館の行事に取り入れたらどうか。また傍聴者の人数を、受付、モニターの画面などに表示してはどうか。
9. 第一印象で、非常に平凡で活力と覇気に欠けていると感じた。質問も既に議論された題目も多く、回答も通り一遍でした。民間企業では絶対でないことだ。
10. 率直に感じたことは、議会が“コップの中をかき回し”合っているにすぎないということでした。ここでの議案がどんな形で市政に反映し、私たちの市民生活にどんな恩恵をもたらしてくれるのか首を傾げたくなった。議員諸氏にももう少し勉強してもらいたい。
11. 質問が多岐にわたり、総論と各論が混在してると感じた。市の将来を踏まえた議論がもっと欲しい。特に中核市以降の諸問題をどうするのかという議論を期待する。市側の回答もメモの朗読でなく、専門分野では自分の言葉で説明をしたらもう少し理解できると思う。
12. 一般質問通告一覧は、当日現場でしか入手できないのだろうか。また傍聴席の背に後ろの人の爪先が当たる。速記者が一人いたが、録音はしているのか。出席議員は100%だったが、いつもはどうなのか。色々なことが気になる傍聴でした。
13. 質問はどのようにして議員が決めるのか。他の人の質問を代表しているのか、知りたかった。
14. 行政の運営の具体的な成果が分かるような答弁が少なかった。議員の役割が市全体でなく一部地域のひとだけのためと感じた。縦組織のイメージが強い行政としては柔軟性を持ち、議会と縦横な連携をして行くことを希望したい。 ■

〔議会川柳〕

今日もまた

質疑はあれど

議論なし

相模原市議会 3 月定例会審議結果一覧表 2003 (平成15)年

[審議結果]

(NO1)

議案番号	議案名	議決結果	会派別議決結果 ()=会派構成人数										
			市 夕 (14)	相 政 (9)	公 明 (8)	共 産 (5)	民 自 (2)	社 民 (2)	リ 21 (2)	護 憲 (2)	無 議 (西)	無 議 (武)	
議案第1号	平成15年度相模原市一般会計予算	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
第2号	平成15年度相模原市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
第3号	平成15年度相模原市下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第4号	平成15年度相模原市老人保健医療事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第5号	平成15年度相模原市自動車駐車場事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第6号	平成15年度相模原市介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
第7号	平成15年度相模原市母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第8号	相模原市表彰条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第9号	相模原市立文化会館条例及び相模原市立社のホールはしもと 条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
第10号	議会の議決に付すべき重要な公の施設の廃止 又は長期かつ独占的利用に関する条例を廃止する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第11号	相模原市職員定数条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
第12号	相模原市一般職の給与に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第13号	相模原市職員の特殊勤務手当に関する 条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第14号	相模原市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に 関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第15号	相模原市の基金の処分の特例に関する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第16号	相模原市手数料条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
第17号	相模原市立高齢者デイサービスセンター条例及び相模原市立 高齢者介護支援センター条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第18号	相模原市高齢者家事援助条例の一部を改正する条例について ・1時間当たり150円(現行)→210円(改正後)	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
第19号	相模原市介護保険条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
第20号	相模原市特別会計条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第21号	相模原市立療育センター条例等の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第22号	栄養改善法の施行に関する条例を廃止する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第23号	相模原市旅館業の施設の構造設備の基準に関する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第24号	相模原市立市民健康文化センター 条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
第25号	相模原市立ふれあい広場条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第26号	相模原市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
第27号	相模原市立産業会館条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
第28号	都市計画法による市街化調整区域における開発許可等の基準に 関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
第29号	相模原市営自転車駐車場条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第30号	相模原市立総合水泳場条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○

〔議会川柳〕 この程度 中核都市が 笑ってる

○=可決、同意 ●=否決、異議 退=退席

相模原市議会 3月定例会審議結果一覧表 2003(平成15)年

【審議結果】

(NO2)

議案番号	議案名	議決結果	会派別議決結果 ()=会派構成人数											
			市ク (14)	相政 (9)	公明 (8)	共産 (5)	民自 (2)	社民 (2)	リ 21 (2)	護憲 (2)	無 議 (西)	無 議 (武)		
第31号	包括外部監査契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第32号	不動産の取得について(夢の丘小学校校舎の取得)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第33号	住居表示の市街地区域について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第34号	町の区域の設定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第35号	町の区域の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第36号	市道の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第37号	市道の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第38号	平成14年度相模原市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第39号	平成14年度相模原市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第40号	平成14年度相模原市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第41号	平成14年度相模原市老人保健医療事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第42号	平成14年度相模原市自動車駐車場事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第43号	平成14年度相模原市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第44号	固定資産評価審査委員会の委員の選任について(鈴木 憲一氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第1号	イラク問題の平和的解決を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第2号	神奈川県最低賃金改定等に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○=可決, 同意 ●=否決, 異議 退=退席

【請願・陳情結果】

番号	請願・陳情名	結果	会派別議決結果 ()=会派構成人数											
			市ク (14)	相政 (9)	公明 (8)	共産 (5)	民自 (2)	社民 (2)	リ 21 (2)	護憲 (2)	無 議 (西)	無 議 (武)		
陳情第21号	人権擁護法案廃案について 《2002年12月定例会提出》	×	×	×	×	◎	×	×	×	退	◎	◎		
第24号	支援費制度の改善について 《2002年12月定例会提出》	×	×	×	◎	×	×	×	◎	◎	◎			
第25号	障害福祉サービス水準の維持向上のための施設や在宅サービスに対する県単独補助金制度の維持向上について《'02年12月定例会提出》	×	×	×	◎	×	◎	◎	◎	◎	◎			
請願第1号	平和の意見書の提出について	△												
陳情第1号	神奈川県最低賃金改定等について	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
第2号	健保3割等負担増の凍結について	×	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
第3号	米英のイラク攻撃反対について	△												
第4号	米国の対イラク攻撃反対について	△												
第5号	イラクの国連査察を継続・強化することについて	△												
第6号	国民健康保険の保険税引き上げ中止について	×	×	×	◎	×	×	×	◎	◎	◎			
第7号	医療費負担増実施凍結について	×	×	×	◎	◎	◎	×	◎	◎	◎			
第8号	医療改悪実施凍結について	×	×	×	◎	◎	◎	×	◎	◎	◎			
第9号	イラク問題の国連による平和的解決について	△												
第10号	有事関連法案反対について	×	×	×	◎	×	◎	×	◎	◎	◎			
第11号	イラクへの武力行使に反対し平和的解決を求めることについて	△												

◎=採択 ×=不採択 △=継続審議 退=退席

相模原市議会 3月定例会での議員活動（一般質問）状況

(NO1)

議員名(会派)	一般質問の主題	議員名(会派)	一般質問の主題
金子 豊貴男 (社会民主党)	 <ul style="list-style-type: none"> ①社会福祉協議会の活動をめぐって現状と課題 <ul style="list-style-type: none"> ・各地区社会福祉協議会の今後のあり方 ②市内にある諸研究機関との連携を進めよう <ul style="list-style-type: none"> ・研究機関、施設と市民との連携を進めるには、課題と取り組み ③基地問題-1 厚木基地の爆音被害対策と民生安定事業 <ul style="list-style-type: none"> ・NHK受信料の減免の取り組み ④基地問題-2 相模総合補給廠のPCBの保管と搬出、経過と課題 	米山 定克 (公明党)	 <ul style="list-style-type: none"> ①道路行政について <ul style="list-style-type: none"> ・市道田名452号の道路整備について ②市民生活について <ul style="list-style-type: none"> ・出張所の法律、行政相談体制の充実について ③観光行政について <ul style="list-style-type: none"> ・相模原観光50選の制定について ④都市交通について <ul style="list-style-type: none"> ・略称のバス交通アクセスについて ⑤教育行政について <ul style="list-style-type: none"> ・不登校対策について
久保田 肇夫 (市民クラブ)	 <ul style="list-style-type: none"> ①高齢者保健福祉計画について <ul style="list-style-type: none"> ・身近な健康づくりについて ・ボランティア活動について ②相模線、下溝駅の周辺整備について <ul style="list-style-type: none"> ・市道104号のガードの改良について ・市道大下麻溝台の拡幅計画について ・市道下溝145号の拡幅整備について ③公園整備について <ul style="list-style-type: none"> ・勝坂遺跡公園の進捗状況 ・花の里づくりの考えは 	武原 祐子 (無所属)	 <ul style="list-style-type: none"> ①夜間休日における小児救急医療について <ul style="list-style-type: none"> ・市内の夜間休日救急医療体制について ・相模原南好カセンターでの課題 ・今後の取り組みについて ②利用しやすい地域内交通について <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバスについて ・レンタサイクル事業について
大上 和夫 (公明党)	 <ul style="list-style-type: none"> ①行政改革について <ul style="list-style-type: none"> ・市施設、事業の利用時間の延長と拡充について ②防犯対策について <ul style="list-style-type: none"> ・「走ることも110番の家」について ・調整区域等における防犯灯設置について ③福祉、衛生行政について <ul style="list-style-type: none"> ・マナーの悪い家庭犬の飼い主対策について ④福祉行政について <ul style="list-style-type: none"> ・オストメイト協会の拡充と果作成のユニバーサルデザインの周知 	長谷川久美子 (護国市議員)	 <ul style="list-style-type: none"> ①パートナーシップ推進指針について <ul style="list-style-type: none"> ・提言指針からみる各施策と庁内連携について ②公的施設、機関での障害者雇用拡大について <ul style="list-style-type: none"> ・知的障害者雇用拡大について ③公益法人等の見直し改革について <ul style="list-style-type: none"> ・外部監査報告後の土地開発公社と都市整備公社について
寺崎 雄介 (民主党・自由党クラブ)	 <ul style="list-style-type: none"> ①行政改革について <ul style="list-style-type: none"> ・スクラップ アンド ビルドの徹底について ②相模原の魅力づくりについて <ul style="list-style-type: none"> ・市長の考える相模原の誇れるものについて ・産業振興について <ul style="list-style-type: none"> *市の仕事の発注について *民間委託の委託について *新規企業や産業がおいこりやすい環境づくりについて 	角尾 彰央 (相政会)	 <ul style="list-style-type: none"> ①防災対策について <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災計画の見直しについて ・中核市との防災協定について ②産業振興について <ul style="list-style-type: none"> ・商業振興について ・観光振興について ③青少年健全育成について <ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成プランについて ・青少年育成の取り組みについて
		沼倉 孝太 (市民クラブ)	 <ul style="list-style-type: none"> ①青少年の育成について <ul style="list-style-type: none"> ・地域の青少年の育成について ・子ども会活動について ・少年スポーツについて ・スポーツ環境整備促進について ②人権問題について <ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待ゼロ宣言都市について

議会川柳

感動す

調査の跡を

みる質疑

相模原市議会 3月定例会での議員活動（一般質問）状況

(NO2)

議員名(会派)	一般質問の主題	議員名(会派)	一般質問の主題
西村 綾子 (無所属)	 <p>①米英のイラク戦争切迫情勢と米軍基地について ・戦争の本格化情勢について、基地を抱える本市市長の見解を問う ②地方自治、自治権について ・地方自治の責任と役割についての認識を問う ・市民とのパートナーシップとは？又その実現のための政策は？ ③交通対策について ・通学路の安全対策、現状と課題</p>	松永 千賀子 (日本共産党)	 <p>①各種減免制度等の積極的活用について ・各減免制度の活用状況と現行周知方法は ・介護認定者の障害者控除について ・市民への積極的な制度利用に向けては ②高齢者住宅問題について ・あじさい住宅の拡充を ・高齢者の民間借家居住支援の充実について</p>
寺山 猛 (リベラル相模原21)	 <p>①交通網の整備について ・鉄道関係 *リニア中央新幹線について *新しい交通システムの導入について ・道路関係 *さがみ縦貫道路について *16号線二階建て及びバイパス構想について</p>	小林 一郎 (公明党)	 <p>①住民投票条例について ②福祉の充実について ・色覚バリアフリーについて ③健康づくりについて ・パークゴルフについて ④基地対策について ・NHK受信料減免について ⑤集会施設について ・一般防災備蓄倉庫の複合的利用について</p>
長友 克洋 (民主党・自由党クラブ)	 <p>①行政機構等の改善について ・各種審議会委員委嘱に世代別を取り入れては ・たらい回しに対応した担当課を設置すべきでは ②地方自治法第96条第2項について ・総合計画等の議会議決についての考え方は</p>	木村 峰子 (日本共産党)	 <p>①南清掃工場建て替え整備計画について ・広域処理計画の問題点について ・検討体制の拡充と規模、方式の再検討について ②男女共同参画条例について ・真の男女平等に立った共同参画のために ③中、高生の居場所づくりについて ・中高生に特化した施設づくりを</p>
田中 武夫 (日本共産党)	 <p>①行政改革について ・事務事業評価について *事務事業評価されたものに、福祉や文化など市民に密着した施策が多いと聞か ・補助金の削減について ②米軍基地問題について ・米軍が武力攻撃をしないための米軍や日本政府への働きかけは ・米軍機の騒音問題について</p>	菅野 通子 (日本共産党)	 <p>①生活保護について ・生活保護制度の動向 ・ホームレスへの対応は ・福祉事務所管区の今後の考え方 ②学童保育の充実について ・随船の充実と指導員の専任化 ・共同ホームへの支援について ・名称の変更について</p>
吉塚 賢一郎 (リベラル相模原21)	 <p>①公益法人等について ・指導、支援に関する基本方針について、その概要 ・その具体化をどうはかるのか ②公務員制度改革について ・これに対するILO勧告をどうみるのか</p>	<p>※詳しい内容は『市議会だより』や『議事録』を参照して下さい。</p>	

〔議会川柳〕

あー眠い

椅子のいいのも

困りもの

「声」をお寄せくださった皆様に感謝致します。

通信簿への市民の声

●男性
○女性

- 相模原市が少しでも良くなるように、こんなに努力している人も居ることがわかり、ありがたく思います。…………… (田名・女)
- 今後の活動も期待してます。頑張ってください。…………… (大島・男、横浜市磯子区・男)
- なかなか知り得ない情報を、よくここまで丁寧分析して発表されました。一生懸命の議員にはこれほど嬉しい事はないと思います。ただ圧倒されました。 (小田原市・女)
- 愛川町でも話題を呼んでいます。少々ですがカンパ致します。…………… (愛川町・男)
- 一期4年だけの議会活動の評価は如何なものか。総合的な評価を。…………… (西橋本・男)

- 近所の知人や友達にも見せて、次の選挙の参考にさせていただきます。 (相模大野・男)
- わが地域でも好評です。できたら県議会もお願いしたいです。…………… (上九沢・男)
- 結果の公表には勇気が要ったことでしょう。税金の無駄遣いをする議員を出さないためにも、春の選挙の判断材料として大いに活用させていただきます。…………… (田名・女)
- 議会の活動状況に抱いていた疑問が解明できました。4月の市議選まで従来の考えを改めて行く。若手や小会派の活動が目立つが、議長、副議長経験者は躍起になって市政を考えているようには思わない。大変なことです。…………… (相生・男)
- 全国のモデルケースとして県議会、国会にまで波及する事を切望する。 (陽光台・男)

- 想像以上にただ驚きです。私自身見聞して疑問をもった議員数名が総評コメントと全く同じとは考えさせられます。4月の選挙には価値ある一票を心掛けたい。 (橋本・男)
- 公約と一般質問との関連には大変オドロキでした。次回は参考にする。 (相南・男)
- 大会社から出ている人は当選間違いないという考えか、議会活動は本当にされていないようですね。若い人達の活躍が見えた。今年は関心を持って投票する。 (横山台・男)
- 4月にはこの資料を基に候補者選別をしたい。貴会員の活躍が市議会を活性化し、われわれ市民もその恩恵を受けられます。…………… (富士見・男)
- The Gallery 毎号の読者です。通信簿はどの公民館も品切れでした。 (由野台・男)

- 普段からの地道な活動に敬服。今後も市民の知りたい情報の発信を。 (鹿沼台・男)
- 常日頃私が思っていた通りでした。貴重な資料有り難うございました。 (大野台・女)
- これからも議員の仕事ぶりから目を離さず、ちゃんとした仕事をするように意見を上げてください。これからも楽しみにしています。…………… (上溝・女)
- 大変面白く拝見した。どこまでが本当の事なのか！15回も議会があって、時間にしたら何百時間。そのなかで一人がたった数回とは！…………… (文京・男)
- 貴重な資料有り難うございます。ゆっくりと読ませてもらいます。…………… (相模大野・男)

- 皆様ご苦労さまです。こんごの参考資料として活用したいと思います。…………… (橋本・男)
- 大変と思いますが、よき相模原を作っていくために、今後もぜひ続けて。 (若松・男)
- 日頃の傍聴、心より感銘。自分の描いていた評価がまんざらでもなく、ほぼ的中していて困ったもの(悪い方に!)。早い話が、市会は10人程で動かせる。中核市になっても今のままでは「砂上の楼閣」で、崩れ倒れそうな気がする。今後は耳にしたことは貴会に連絡し、改善策に向けられるよう私も参加したい。…………… (二本松・男)
- 風当たりが強いと思いますが、頑張ってください。…………… (宮下・男)
- 思い切った試みに敬意を表します。次号の発行を楽しみにしています。…………… (横山・男)

〔議会川柳〕

また同じ

質疑答弁

進歩なし

- 内容ラジカルですね。選挙前、効くんじゃないですか。市民運動は直球でいいと思います。これからも頑張ってください。…………… (大野台・男)
 - 公約は有権者への約束。全く取り上げない議員は有権者への裏切りで、到底許されないこと。これでは誰に投票すればいいのか。この通信簿を市の広報として発行し、市民に見て頂ければ一目瞭然、選挙の資料になる。…………… (弥栄・男)
 - 厳しい評価がありびっくり。噂には聞いていたが、全く質問しない人が居るなんて。なぜこんな人を選んでしまうのでしょうか。「志」を同じにする同志が集まって作業されたのでしょうか。本当にご苦労さまでした。カンパします。…………… (由野台・男)
 - つい公約で自分の考えに近い人に投票していた。後でだれに投票したか忘れていました。The Galleryの通信簿をみて「イヤ、コレダ!」と思った。市議会がこれほど情けないとは思はなかった。真に相模原を思う人は誰か、選挙の参考にする。 (大野台・男)
 - あなた方の成果に敬意を表します。バカ政治家を罵ることは、我々の民度の低さを自ら露呈すること。そうならぬよう、貴資料を活かさせて頂く。…………… (大島・男)
- これを見た議員たちはどんな表情をするか見たい位です。市長さんのチェックも同様にされるべきだと思います。…………… (宮下本町・女)
- 通信簿を見せて頂き、議員の質の低さに驚かされます。私が選んだ人も入ってます。公約は議員のライフワークです。私は今まで一番身近な市議会を一度も傍聴する事がなかった自分自身を恥じてます。採点された皆さんのご尽力に感謝します。(相武台・女)
- 内容を見て、あまりの面白さに生きていて良かったと思った。…………… (新磯野・女)
- このような真面目で地味な活動が続けられている事への驚きと賞賛。不偏不党の立場で実際に議会に通った上での評価は説得力がある。議員へのよい意味でのプレッシャーになり、有意義です。結果として共産党や革新議員の評価が高い。彼らは問題意識も高く攻め手としてアピールし易いせいもあるのかと思う。…………… (西大沼・男)
 - 通信簿をみて活動の濃密さに驚いた。わが市も貴会の活動を参考に議会改革をすすめていくつもりです。…………… (箕面市・男=市議会議員)
 - これでは議員数は半分でよい。地元の仕事もほぼ終了、議員の仕事も半減した。あとは法に従う事務作業だけだ。経費を減らすことだ。国会議員の評価も頼む。(匿名・男)
 - 内容がためになるので近所に配りたい。複製許可を願う。…………… (鶴野森・男)
- 3年半の活動成果の発表もタイミングもいい。春の選挙で活かされることを願う。ただ良い人が出てくれなければ選びようがない。…………… (大分県・女)
- 貴会の皆様のバイタリティーには驚き、かつ敬服致します。貴市民の関心の高まりと議員諸侯への警告は計り知れないと推察します。…… (春日部市・男=議会の監視団体)
 - 相当思い切った内容の公表だが、議員や市民の反応はいかがですか。さっそく多摩市でも議員評価に着手することにした。…………… (多摩市・男=議会の監視団体)
 - 予てから議員の活動には疑問を持っていたが、通信簿を拝見して納得できた。出来れば広く市民に広報すれば、政治に対する関心度も高まり、議員も市のために一生懸命働くのではないかと思う。今年市議選にはこれを参考に一票を投じる。…… (星が丘・男)
 - 予想どおりのだらかん議員が大半以上!月給泥棒に憤慨余りある。この上は貴会の健闘で定員削減三分の一か半分にするのが妥当!まずは烽火が先決か。…… (相模台・男)
- 私は何回か議会傍聴したが、通信簿には納得した。議員の資格が無いものが多く、議員数は半分でもよいと思う。もう騙されない。…………… (湖野辺・男)

続-通信簿への市民の声

●男性
○女性

- 皆様の熱意と努力に拍手喝采。選挙公報の別刷資料として全有権者に配る値打ちあり。先の居眠り記録と合わせれば、即刻自ら辞任をすべき者もいる。政務調査費、選挙間際の市政報告会、異議は沢山ある。通信簿で一票の悩みが解消した。……(東橋本・男)
 - 今後も不偏不党・中立の立場を貫き有権者市民に警鐘を与えて下さい。(熊野市・男)
 - 交代とはいえ、長い間休みなく議会に足を向けたことは素晴らしく、尊敬します。けれど、評価は一面的で、次回は改善された通信簿を期待します。……(相南・女)
 - 確かに公約への努力は怠ってはいませんが、緊急の問題もあると思うので、その場合は市民のために臨機応変できる能力とみる観点も大切では。……(陽光台・女)
 - 「通信簿」素晴らしいです。ため息が出てしまいました。……(調布市・女)
 - 「通信簿」に大拍手。勇気が要ることです。港を出た船は簡単には戻れません。荒海の日も多いと思うが、感動的な航海を祈ります。……(東京北区・男)
 - 相模原が日本を変えるかもしれない素晴らしい発信です。いい都市とは市民の政治的関心が高い市だ。……(東京練馬・男)
 - 継続的な取り組みと活動、皆さんの努力に敬意を表します。……(伊豆長岡・男)
 - 根気のいる調査資料、頭が下がります。議員たるもの一人一人“言葉が命”を自覚してもらい、市民の評価に応えられる活動をしてほしい。心ばかりですがカンパをします。……(相南・男) ■
- 【筆者への配慮から、実名の掲載を遠慮しました。文章は要点抜粋に止めました。】

編集後記

★「通信簿」の発行は本会の活動の中間報告的なものだったが、市民の反響が予想を上回った。その声を掲載させて頂いた。マスコミ各社の報道にも心から感謝したい。
★議会にも徐々に変化の兆しが見える。市長が再質問に答え始め、委員会での蛇足的な補足説明も無くなった。★選挙後のよりよい議会の誕生に期待したい。(赤)

6月定例会日程 (会議の開会は毎日朝9時半から)

5月16日(金) 臨時会(新議員スタート)	6月12日(木) 環境・経済委員会
5月26日(月) 議会運営委員会	6月13日(金) 建設委員会
6月2日(月) 本会議	6月16日(月) 文教委員会
6月6日(金) 本会議	6月25日(水) 本会議
6月10日(火) 総務委員会	6月26日(木) 本会議
6月11日(水) 民生委員会	6月27日(金) 本会議・議会運営委員会

□入会申込書□

〈入会金・不要〉

私は会の趣旨に賛同し、入会します。(A, B どちらか ○をつけてください。)

氏名 _____

A. 会員(傍聴など活動する)として

住所 _____

B. 賛助会員(購読し、支援する)として

☎・FAX _____

●年会費(会員2000円, 賛助会員1口1000円)

★郵便振込口座番号:00280-6-48430 相模原市議会をよくする会

★申込み先=相模原市議会をよくする会・事務局(代表/赤倉昭男)

〒228-0814 相模原市南台5-13-8 ☎/FAX 042-749-9140